

六支部事業 神戸陽子線センター（仮称）現場見学会報告
（CPD 対象見学会）

第6支部事業ワーキンググループ

- 見学場所 神戸陽子線センター（仮称）
- 開催日時 2017年7月7日（金） 15時～17時
- 参加者 21名
- 案内者 戸田建設株式会社本社設計統轄部計画設計部主管 護摩堂 淳

○見学施設建築概要

- ・住所：兵庫県神戸市中央区港島港町
- ・建築面積：1926.09㎡ 建物延床面積：5985.85㎡
- ・構造規模：RC造（一部S造）地上4階、地下1階
- ・建物高さ：22.39m

○報告

小児がんは、適切な治療により全体の7割が治癒する一方、抗がん剤や放射線治療により、発育・発達障害、二次がん等の晩期合併症が多く発生しています。がん細胞に対してピンポイントで照射できる陽子線治療は、そのリスクを最小限に押えることが出来る治療法です。本施設は、県内唯一の小児専門病院であり「小児がん拠点病院」でもある県立こども病院と一体となった施設で、小児がん患者への陽子線治療をその最大の特長に、全国屈指の粒子線治療実績を持つ県立粒子線医療センターの附属施設として、成人も含めたあらゆる年代の患者に陽子線治療を提供する施設として整備を進めています。

○研修内容（CPD2ポイント）

- ・陽子線治療の概要（粒子線治療、X線との違い、粒子線治療の特徴等）
- ・計画内容の説明（概要、機能性と利便性、外観デザイン、放射線に対する配慮、災害対策の充実）
- ・現場見学
- ・質疑応答

○見学風景写真



以上